令和7年度決算の審査概要

地方自治法の規定により、市長は決算書類に監査委員の意見を付けて、議会の認定に付さなければならないとされています。このため香取市議会では決算審査特別委員会を設置し、9月7日、8日、9日の3日間にわたり、令和7年度の決算について審査を行いました。その結果、全会計の決算が認定されました。



決算審査特別委員会の審査の様子

一般会計決算額

歳　入　**408億1,624万9,497円**
（前年度比 4億8,892万535円、1.21％増）

歳　出　**383億8,573万9,791円**
（前年度比 4億1,319万139円、1.09％増）

●歳入歳出差引額 24億3,050万9,706円　●翌年度繰越財源 3億6,334万708円
●実質収支額 20億6,716万8,998円

特別会計決算額

●国民健康保険事業

歳　入　91億9,496万　129円
歳　出　89億　945万7,638円
●歳入歳出差引額 2億8,550万2,491円

●土地取得事業

歳　入　2,171万1,543円
歳　出　2,171万1,543円
●歳入歳出差引額 0円

●太陽光発電事業

歳　入　3億　745万1,639円
歳　出　2億8,272万4,758円
●歳入歳出差引額　2,472万6,881円

●病院事業債管理

歳　入　7億1,432万　176円
歳　出　7億1,432万　176円
●歳入歳出差引額 0円

●介護保険事業

歳　入　82億4,077万2,274円
歳　出　79億7,470万1,315円
●歳入歳出差引額 2億6,607万959円

●後期高齢者医療事業

歳　入　13億1,626万　507円
歳　出　12億2,061万1,447円
●歳入歳出差引額 9,564万9,060円

公営企業会計決算額

●水道事業

収益的収入　20億3,984万3,273円
収益的支出　19億5,031万7,611円
資本的収入　18億1,212万5,932円
資本的支出　26億8,707万2,970円

●簡易水道事業

収益的収入　1億5,526万4,155円
収益的支出　1億4,512万3,736円
資本的収入　6,166万3,512円
資本的支出　1億3,805万7,013円

●公共下水道事業

収益的収入　16億1,429万5,629円
収益的支出　14億8,745万4,332円
資本的収入　8億7,247万1,863円
資本的支出　13億7,530万9,858円

●農業集落排水事業

収益的収入　2億2,632万8,649円
収益的支出　2億　127万　200円
資本的収入　1億　143万　526円
資本的支出　1億5,013万4,878円

決算審査 ● PICK UP 1

令和7年度は、市税収入が前年度より増加

Q　市税収入が前年度より5億2524万円増加した要因は。

A　市税収入の増加は、主に個人住民税が約5億395万円増加したことによるものです。主な要因として、令和6年度に実施された国の定額減税が令和7年度は終了したこと、また、米価の上昇による農業所得の増加や、賃上げにより給与所得が増加したことなどがあげられます。所得の増加により、納税義務者数も前年度と比べて928人増加し、3万8535人となりました。



決算審査 ● PICK UP 2

がん検診受診者の利便性を推進

Q　がん検診受診者が受診しやすくするための改善策は。

A　これまでのコールセンターへの電話による対応の他、WEB予約システムの導入により土日を含めて24時間予約受付を可能としていること。かかりつけの病院等で検診が受けられるよう個別検診の導入に向け調整を進めていること。広報紙、ホームページでのお知らせの他、SNS等で受診の呼びかけをしていることなどがあります。





香取市がん検診啓発ポスター

決算審査 ● PICK UP 3

遊休農地を解消し集積・集約

Q　農地中間管理事業の事業内容と補助実績は。

A　農地中間管理事業は、遊休農地を解消し、担い手が農地を集積・集約化することで、農業生産の維持及び農地の有効活用を図る事業で、令和7年度は、個人2件に遊休農地解消対策事業補助金として、解消面積1万5157㎡に対し、10アール（1000㎡）当たり4万3000円を交付しました。